

5. 建設業の取組報告（日本建設業連合会）

建設業の現状と生産性向上に向けた取組み

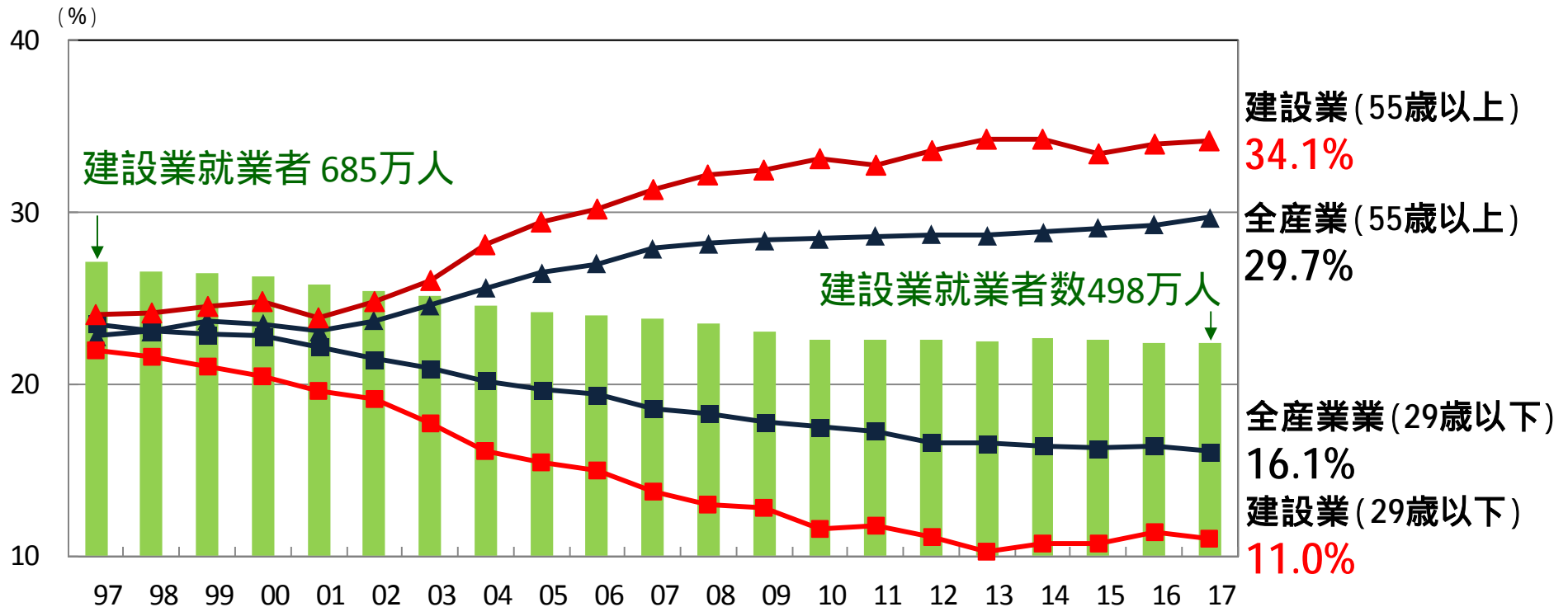
建設業の課題

超高齢化と大量離職の懸念

建設業就業者の**高齢化は他産業に比べ極端に進行**

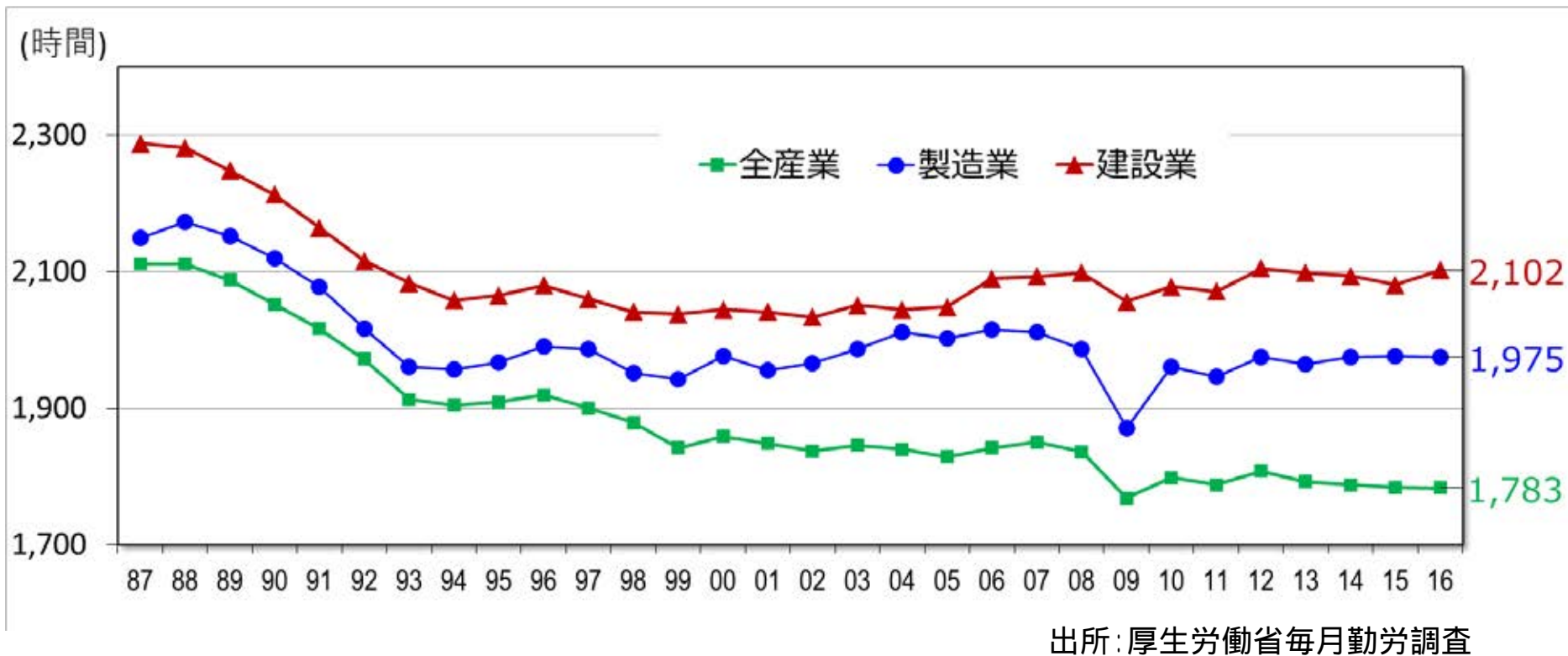
（55歳以上 約34%、29歳以下 約11% [2017年調査]）

現場を支えている高齢者層が、**10年後に大量離職する懸念**



他産業との労働時間格差の拡大

- 年間2,100時間前後で推移 他産業との格差は徐々に拡大
- 全産業平均に比べ年間300時間超の長時間労働となっている

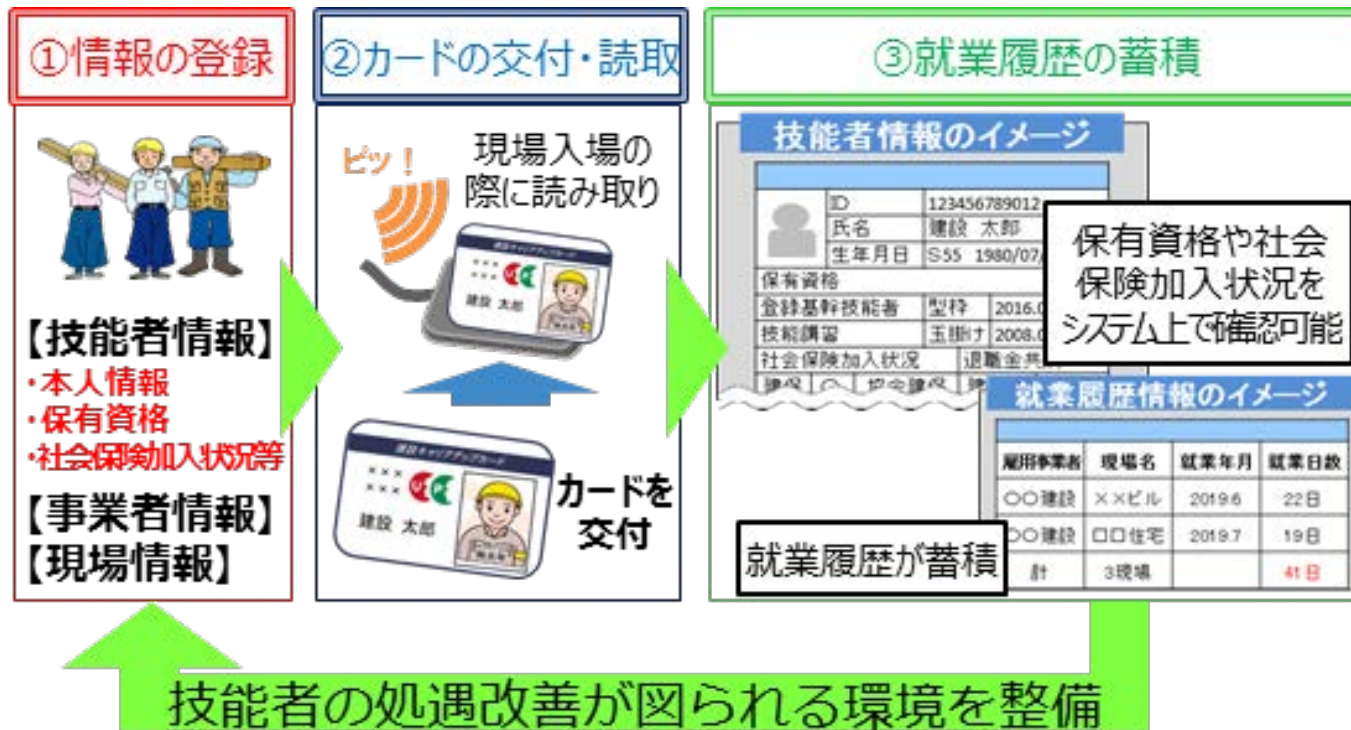


**若者を中心とした新規入職者の確保
生産性向上による省人化・長時間労働是正が必須**

建設業界の生産性向上に向けた取組み

建設キャリアアップシステムの構築

技能者の資格等の情報や現場での就業履歴等を業界統一のルールで蓄積するシステムの構築に向け、官民で検討



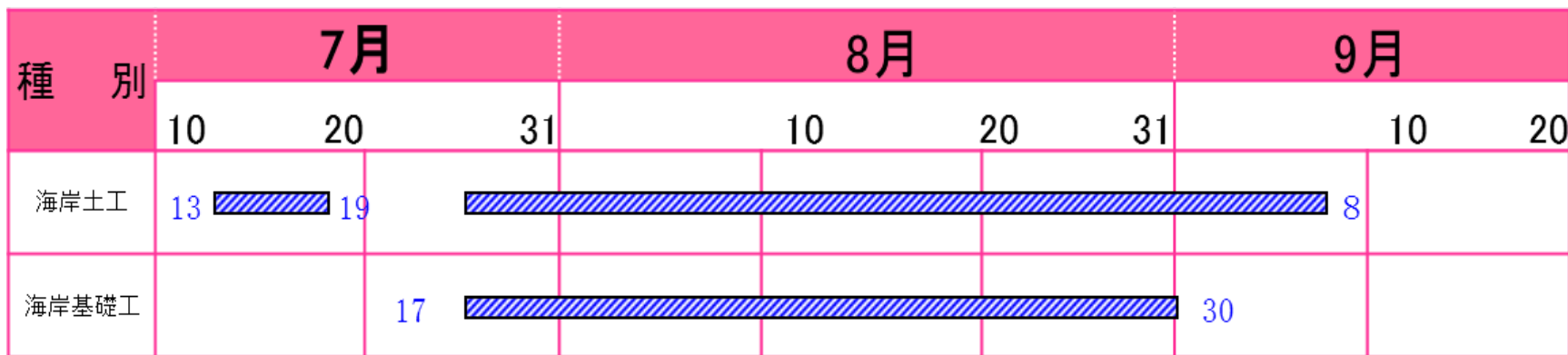
i-Constructionの推進

調査・測量から設計・施工・維持管理まであらゆるプロセスでICT等を活用し、建設現場の生産性向上を図る

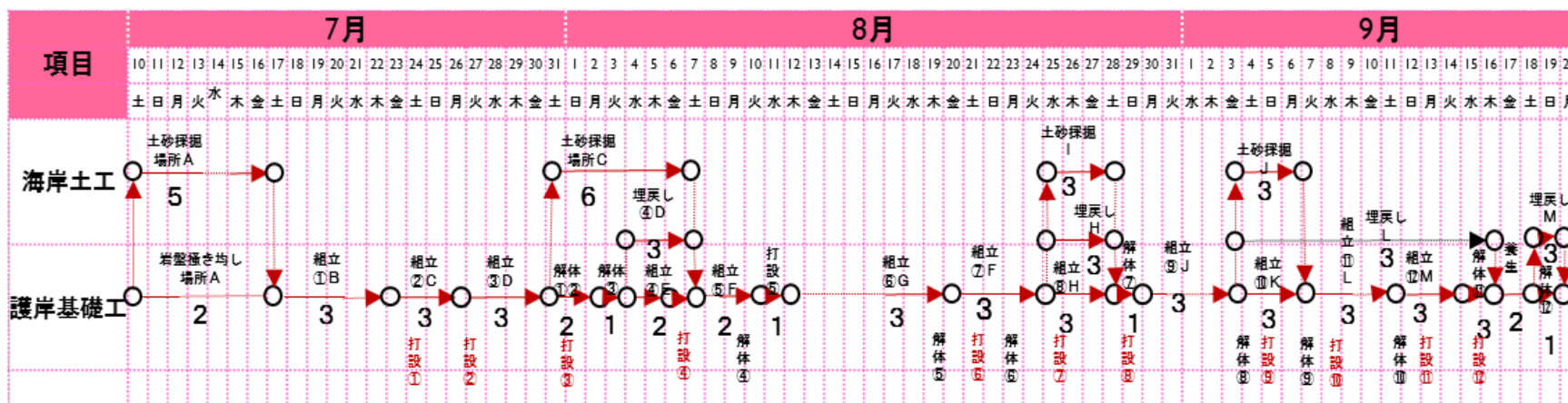
工程管理の徹底

複雑な工事など、必要に応じてネットワーク工程表等を積極的に活用することで、より効率的な施工を実現し、生産性向上を図る

【バーチャート工程表】



【ネットワーク工程表】



日建連の生産性向上に向けた取組み

2016年4月「**生産性向上推進要綱**」を策定

○建設業界が一丸となって、発注者、設計者、コンサルタントも巻き込んで生産性向上に取り組むための指針として策定

○2020年までを対象期間とし、フォローアップの実施、優良事例集の作成などを通じて会員企業の取組みを積極的に支援する

建設工事における生産性向上事例

PCa化（プレキャスト化）

現場で成型作業を行うのではなく、工場で事前に成型した部材を現場でつなぎ合わせることにより、生産性が向上



PCa階段



PCaカーテンウォール

6. 介護業の取組報告 (日本在宅介護協会)

日本在宅介護協会における横展開活動報告



当協会では、平成29年10月より「訪問介護部会主催セミナー」を全国8カ所で開催し、横展開を実施。

セミナーでは、第二回生産性向上国民運動推進協議会において発表された、介護分野の取組事例

サービス提供時に観察すべき視点の整理、
ケアマネジャーに報告すべき判断基準の作成、
日々の目標設定と達成状況の共有、
などについて、「情報システムを活用した生産性の向上」と題して講義を行った。

開催地	開催日	会場
金沢会場	10月12日(木)	金沢勤労者プラザ
福岡会場	10月20日(金)	リファレンス駅東ビル
青森会場	10月23日(月)	青森観光物産館アスパム
小山会場	11月10日(金)	小山市生涯学習センター
東京会場	11月13日(月)	連合会館
富山会場	12月14日(木)	タワー111
長野会場	12月15日(金)	長野市生涯学習センター
札幌会場	12月22日(金)	かでる27

セミナー実施会場

【講義のポイント】

✓ ムダ・ムリ・ムラを無くし、必要な情報を効果効率的に共有するためには、**情報システム (ICT等) を活用した生産性の向上が不可欠。**

✓ 情報システムの活用は、**「利用者本位のサービス提供」**や**「従業員のやりがい」**にも繋がる。

事例紹介を受けた参加者から、多くの質問が出た。
訪問介護事業者の生産性向上に対する関心の高さを知ることができた。



(福岡会場の様子)



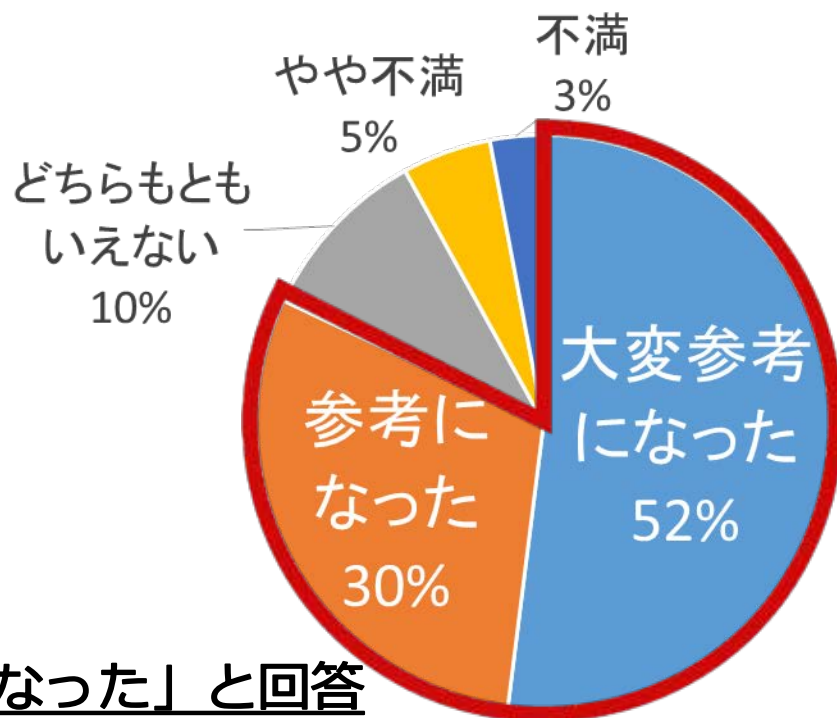
(福岡会場の様子)

【参加者の声】

先進的な事例を聞くことができ
 参考になった。

情報システムの活用に従業員が
 付いて来れるか心配。

小さな事業者では、情報システム
 への投資は限界がある。



アンケート結果では8割以上が「参考になった」と回答

全国老施協 生産性向上に資する先進的好事例の横展開

- 施設長等を対象とした研修会を開催し、ICTを活用した生産性向上の先進的取組を周知し、ICT基盤づくりの観点を参加者に共有した。研修内容については、参加者のみならず本会会員施設・事業所(約11,150事業所)に会報誌等を通じ周知を行った。
(研修会はH30年3月にも開催予定)



いま介護現場に必要なICT導入促進セミナー

(研修成果)

- ü効果的なICT導入には、中長期戦略の策定、経営と現場双方の密な協議、小さな成功体験を積み重ねる、目的意識(コスト、環境改善等)を持つ、継続した教育と改善及びフォローのサイクルが必要であることを理解
- üICT導入の効果として、誰でも正確な情報を伝えられる、他職種の情報に触れることにより、介護職員の情報の有用性が高まる、皆がみる記録という意識が高まり、記録量・質が高まる、情報量が増え、事故や介護に関する分析の精度があがったこと等があげられた

- 平成29年10月に開催した「平成29年度全国老人福祉施設研究会議（高知会議）」において、新たに介護ロボット及びICT導入に関する分科会を設け、事例報告をいただいた。
- 引き続き先進的事例の集積及び一定程度の標準化等に向け、組織として研鑽を図っていく。

平成29年度全国老人福祉施設研究会議（高知会議）

於：高知県立県民文化ホール 等 参加者：2,200名



公益社団法人 **全国老人福祉施設協議会**
Japanese Council of Senior Citizens Welfare Service

7.生活衛生業の取組報告（全国生活衛生同業組合中央会）

生活衛生関係営業の生産性向上について

生活衛生関係営業の特性・課題

< 業種共通の特徴 >

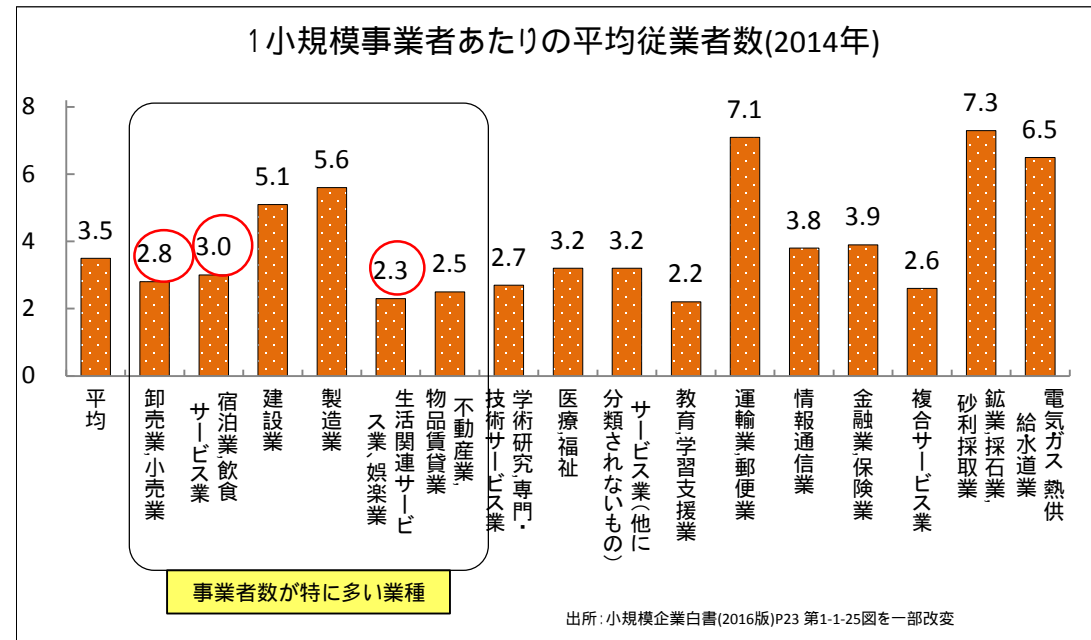
○他産業に比べて、小規模で、個人経営の店舗が多い。

・1～4人の事業所割合（生衛業）67.9%、（全産業）57.6% 平成26年経済センサス

・個人経営の店舗割合（生衛業）65.4%、（全産業）37.5% 平成26年経済センサス

経営基盤が脆弱のため、大規模チェーン店との低価格競争への対応が難しい。

○経営者の高齢化や後継者及び従業員の確保が難しい。



生産性向上に向けた取組

< 付加価値を高める取組 >

高齢者・障害者等に配慮した店舗のバリアフリーの推進、訪問送迎サービス等の実施

(例) 店舗に来れない高齢者等への訪問理・美容サービス、宅配サービスや御用聞きの実施 等

外国人が利用しやすいサービスの提供

(例) 訪日外国人等に向けた外国語表記のメニューやホームページの開設、4か国語で銭湯の入り方を説明したポスター 等

< 業務改善・効率化に関する取組 >

ICTや設備投資による省力化

作業工程等の切り分けや標準化(経験の有無によらない体制の確立)

共同仕入れや共同施設の整備

営業時間の短縮やライフスタイルに合わせた雇用形態の導入

8. 小売業の取組報告（日本ボランティアチェーン協会）

一般社団法人日本ボランティアチェーン協会（VCA）の 生産性向上にむけた取り組み

・ 製造業のノウハウを活用した小売業の生産性向上に向けた横展開について

1. 機関紙（2017年5月号）を活用して、
生産性向上のモデル事業の成果報告会の内容等を、会員チェーン及び企業等115社、加盟店3万店以上に周知
2. 理事会（9月7日）
情報化推進による生産性向上に取り組むこと等を確認
3. 生産性向上にむけた普及会議（11月30日）
 - ・ 協議会や生産性向上の好事例をまとめたマニュアルを踏まえた生産性向上の取組の更なる普及等に向けた検討
 - ・ 情報化の取組みによる生産性向上に向けた意見交換



・ 会員チェーン企業による具体的な取組等

全日食チェーン（食品）（加盟店舗数 1,738店）：主要加盟店会議にて周知し、今後展開

ヤマザキショップ（食品）（加盟店 3,237店）：マニュアルは加盟店にも役立つ内容と評価

セルコチェーン（食品）（加盟店 456店）：マニュアルを評価し、加盟店への展開を予定

西川産業（寝具）（加盟店 379店）：加盟店にマニュアルの内容等報告、社内研修への活用

日本優良家具販売協同組合（家具）（加盟店 85店）：加盟店に参考になるとマニュアル評価

リビンス（家具）（加盟店 73店）（家具）：マニュアルを評価し、加盟店への展開を予定

ジェラースジャパン（宝飾）（加盟店 250店）：生産性向上に向けた取組の一部を活かす

学習塾業界における生産性向上 直面する課題と今後の取り組みについて

公益社団法人全国学習塾協会

学習塾業界が直面する課題

- u 1人の講師が対応できる生徒は限られている。
個別指導のニーズの高まりによって、1人の講師が教えられる生徒が少なくなり、1人の投入資源（講師）から得られる成果は低い傾向。
- u 新規大卒就職者の離職率は45.4%と他の業界に比べて高い。業務量が多く負担を感じて離職する等の要因が考えられる。

学習塾における「生産性向上」

- u 社内管理

生徒管理などをIT化して事務作業の軽減。

- u 学習指導

経験の浅い若い講師が生徒のつまずきを即座に解析するツールを使って、生徒の習得時間を短縮するなど、EdTechの有効活用。

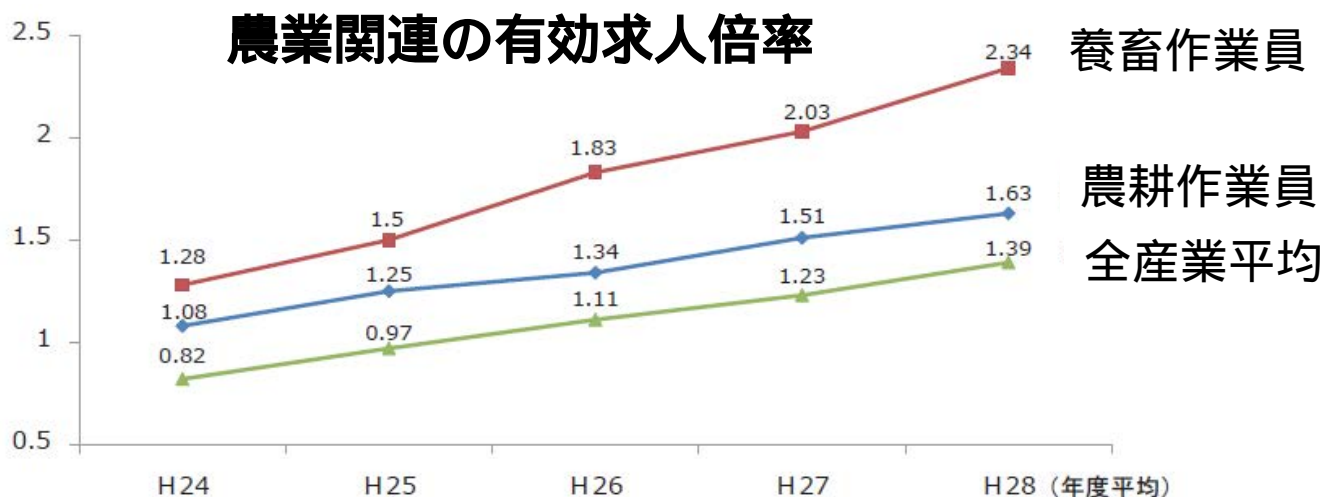
今後の取り組み

- u 生産性向上に関する好事例、支援制度など最新の情報を業界に周知

- u 収集した業界ニーズを民間教育団体等の連絡会において共有

農業分野における人材の不足について

農業関連有効求人倍率は、全産業平均より高く、
農耕作業員は1.63（H28）、養畜作業員は、2.34（H28）となっている。



出所：厚生労働省「職業業務安定統計」

課題

人材の不足
(他産業との
獲得競争は激化)

目指す姿

やりがいがあり、
稼げる魅力的な仕事に

取り組むべきこと

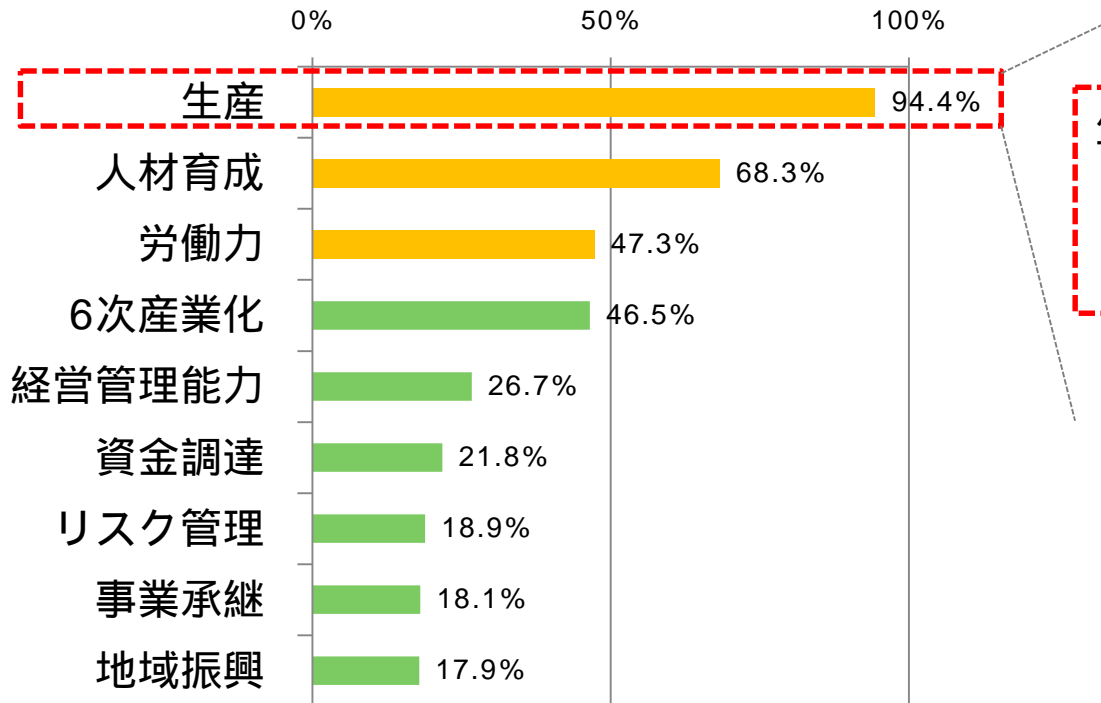
生産性向上を通じた
働きやすい環境整備

農業分野における生産性向上について

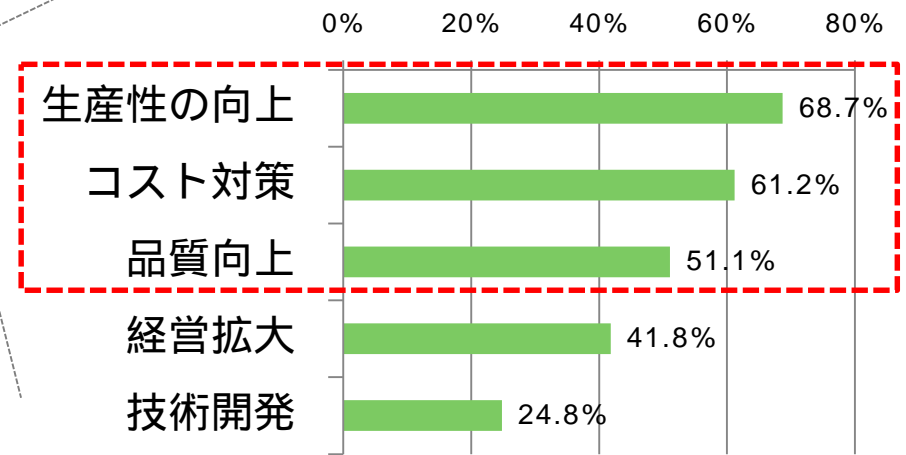
農業従事者数の減少・高齢化が進む中、人材・労働力不足が深刻化している。

多様な人材を受け入れ、教育しながら、自由な経営発展を実現するために生産性向上の取組は不可欠。

経営者の課題意識について (上位5つ複数回答)



「生産」の中での課題 (複数回答)



出所：(公財)日本農業法人協会「農業法人白書2015」

特に製造業のノウハウが生きる領域

これまでの取組と今後について

これまで、IT管理技術やカイゼンのノウハウ、ICTによる精密農業、女性活躍等の生産性向上に、トップランナーの間で注力。
今後は、製造業のノウハウを生かした収穫作業現場や需要予測によるバックオフィス業務の改善などの生産性向上の取組を広げたい。

IT技術で作業計画・実績の見える化

IT技術で作業計画
・実績の見える化

導入

農作業に必要な情報
(圃場データ、作業状況等)
をクラウドで一元管理、
見える化

作業効率向上

ICTブルドーザー等の技術活用

ICTブルドーザー
の活用

導入

高度な制御技術による
農地の均平化
などの土地の整備

収量向上

均平(きんべい)化: 土地を平らにすること

女性の農業経営参画による経営改善

女性の農業経営への参画を促進するため、
モデルとなる経営を表彰する取組として
WAP100 を実施

女性の割合
増加している

女性の割合
変動なし・減少



WAPとは「農業経営(体)における女性の積極的な参画」の
英訳「Women's Active Participation in Agricultural Management」の略称

新日本スーパーマーケット協会の生産性向上にむけた横展開への取り組み

第51回スーパーマーケット・トレードショー2017

2017年2月16日(木) 10:30~11:30

場所：幕張メッセ1ホールセミナーステージ

小売業の生産性向上に関する取り組み事例

会員企業2社より生産性向上に関する具体的な取り組み事例の紹介とパネルディスカッションを行った



第176回 理事会

2017年7月6日

場所：東京帝国ホテル

横山会長より第1回生産性向上国民運動推進協議会の参加報告と生産性向上検討会設置を議論



生産性向上検討会

2017年11月22日

場所：ハイアットリージェンシー東京

各社の代表による3つのプロジェクト発足を決定

- Ⅰ 生産性向上プロジェクト
- Ⅰ 雇用促進プロジェクト
- Ⅰ 特命プロジェクト(レジ周り業務の省力化、合理化)

